

**SAGA
2024**
国スポ・全障スポ
新しい大会へ。
すべての人に、スポーツのチカラを。



SAGA2024 国スポ・全障スポ
太良町実行委員会事務局だより

NO.10 令和4年10月

～太良町納涼夏まつりに SAGA2024 ブース設置～

7月30日（土）に SAGA2024 国スポ・全障スポの啓発活動として、うちの配布を行いました。うちには、太良町での開催競技や開催期日、開催場所が記載されています。

大浦会場、多良会場には予想を上回る参加があり、500本ずつ用意していたうちも3時間余りで配布終了となりました。



～筆談・要約筆記体験教室開催～

聞こえに不自由のある方は、さまざまなコミュニケーション方法を使っています。

その中の一つとして文字を使ったコミュニケーション、筆談・要約筆記があります。筆談とは誰でも紙とペンさえあればどこでも自分と相手のペースで伝えたいことに意思を入れて自由にできるので、いつも一緒に生活している家庭でも話の中に入っていけない家族に使える手段です。要約筆記とは話し手の内容をその場で文字にして伝える手段のことで、いわば「文字による同時通訳」です。

8月31日（水）SAGA2024 全国障害者スポーツ大会に向けた取組みとして佐賀県聴覚障害者サポートセンター全障スポ担当者、要約筆記者を講師にお願いし体験教室を開催しました。職員24名の参加で日常業務にも活用できる内容となりました。

現在、県内各地で教室が開催されていますが、行政職員を対象とした取組みは太良町が最初です。今後ご要望があれば教室を開催したいと思います。



～多良中学校 2 年生 インターンシップ～ SAGA2024 国スポ・全障スポ 推進係へ

9月15日(木)に多良中学校2年生2名が推進係へ職場体験に来られました。
SAGA2024 国スポ・全障スポの開催に向け町民のみなさまへの広報活動として製作しているのぼり旗の製作をお願いしました。今回初めて中学生に製作をお願いしたのですが、手際よく作業ができて応援のメッセージもしっかり書いてくれました。
午後には、庁舎階段へ、つきみんと開催時期の掲示をお願いしました。庁舎へお越しの際は中学生2名の力作を是非ご覧ください。



中学生の感想・・・

みなさんが優しく教えてくださり、接して下さったおかげで一回も嫌な気持ちにならず楽しく作業ができました。のぼり旗の製作を初めてするので「失敗やミスをしたらどうしよう」と、なかなか手が出ませんでした。でも、「失敗してもよかよ」と言って下さったおかげで作業ができるようになりました。つきみんと開催時期の掲示するときも最初は苦戦したけど、みなさんと協力したおかげで、きれいにつきみんが見えるようになりました。今日は本当にありがとうございました。

多良中2年 原 光司 さん

前に、国スポが佐賀であって太良町ではソフトボールがあるという話を聞いて、「そうなんだ」ぐらいであまり関心がなかったけど、今回ののぼり旗の製作などを通して、国スポに対する関心が強まりました。自分たちが製作したのぼり旗と、太良町で行われるソフトボールを2024年に見る事が楽しみです。

多良中2年 中村 悠志 さん

～SAGA2024 国スポ・全障スポ リハーサル大会に向けて～

9月23日～25日に鹿児島県南九州市で鹿児島特別国体のリハーサル大会となる全日本総合女子ソフトボール選手権大会の視察を行いました。東京2020オリンピックで活躍した選手が勢揃いし熱い試合が繰り上げられました。太良町でもSAGA2024のリハーサル大会として来年9月全日本総合女子ソフトボール選手権大会を行う予定です。

